

2019

10月号

つなぐ

市民活動フェスティバル2019 開催

38の市民活動を見て、知って、体験!

11月10日(日) 10:00~16:00

浦安市まちづくり活動プラザ
体育館・運動場

市民活動フェスティバルに参加するのは38の市民活動団体。展示とパフォーマンスで市民の皆さんに活動をアピールします。会場は旧入船北小学校をリニューアルし、地域交流の拠点として2018年7月にオープンした「まちづくり活動プラザ」の体育館と運動場です。

体育館という広々としたスペースに展示とパフォーマンスが一緒に参加するので、ワンストップでたくさんの活動を見たり、体験したりできます。また、パフォーマンスの演じる場所は舞台と舞台下のパフォーマンススペースと2つあり、内容によって使い分けられます。来場者も一緒に参加できるプログラムは舞台下で行われ、一体感の感じられる会場作りを目指します。今回は参加団体によるお弁当、コーヒー、焼き菓子などの販売もあり、一角には休憩コーナーも設けていますので、コーヒーを飲みながら、舞台鑑賞というのもいいですね。

今回は学校跡地ならではの運動場もあるので、子ども向けにサッカーボールを使っての楽しいゲームやミニサッカー教室も企画中です。

当日は「今日から始めるボランティア」という市民向け講座も開催されます。秋の1日、ボランティアをもっと身近に感じ、関心を持ってもらう機会になればと思います。

参加団体から提供されたオリジナルグッズやホテル食事券が当たるスタンプラリーもあります。ぜひ、皆さんご来場ください。

【参加団体】■浦安お茶っこ会 ■浦安思い出語りの会 ■浦安介護予防アカデミア ■浦安コミュニティデザインラボ ■浦安三番瀬を大切に作る会 ■浦安市健康民謡普及会 ■浦安市国際交流協会 ■浦安市ダンス協会 ■うらやす第二湾岸道路予定地の活用を進める会 ■浦安手をつなぐ親の会 ■浦安ドローンラボラトリー ■浦安ネットラジオちよあへよ.com ■浦安パソコンサークル遊ねっと ■浦安ペーゴクラブ ■浦安水辺の会 ■NPOキラキラ応援隊 ■NPO法人フレンズ ■エコフレンド浦安 ■温暖化防止うらやす ■海楽公園四季の花クラブ ■郷土芸能愛好浦安友の会 ■じいじいクッキング ■写真サークル「四季彩」 ■障害年金サポートうらやす ■新日本婦人の会 浦安支部 ■スマイル♡こども食堂浦安 ■スマイル- ■全国友の会 浦安方面 ■タイの子供たちを支援する会「コープクン・マーク」 ■チーム530 ■当世風紙芝居 ■特定非営利活動法人あいらんど ■特定非営利活動法人千楽chi-raku ■認定NPO法人発達わんぱく会 ■Prism!プリズム ■ファイバーリサイクルうらやす ■URSストリートダンス協会 ■ルフラン



TSU・NA・GU

暑くて 熱かった "夏ボラ2019"

～「おつかれサマー会」開催～

9月15日(日)10時～12時、浦安市消防本部で「若者のための夏休みボランティア2019」(以下、夏ボラ)の参加証明書授与式&交流会「おつかれサマー会」が開かれ、42人が集まりました。今年で8回目となる夏ボラには、7月21日(日)から9月14日(土)にかけて、環境・子育て・福祉などの幅広い市民活動に、市内在住・在学の中学生から大学生までの約260人が参加。学校や学年の垣根を超えて、共に汗を流しました。



大学生が中心となって企画した交流会は、参加者同士が打ち解けるためのレクリエーションからスタート。全体レクリエーションの「カードじゃんけん」では、あだ名や部活について自己紹介しあい、そこから雑談などで盛り上がりを見せ、会場は徐々に和やかな雰囲気に。その後、班ごとのリーダー決めや班対抗レクリエーションがスムーズに行われたのは、言うまでもありません。班ごとに手をつなぎあって作る「人間知恵の輪」では、知恵の輪を他班のメンバーがほどこ過程で生まれるコミュニケーションが、まさに緊張の糸を解きほぐしていくかのように見えました。

後半に行われた「夏ボラ川柳」作りでは、約15分という限られた時間の中で夏ボラへの思いを5・7・5に凝縮し、班ごとに発表しました。短冊には「新たな出会い」、「笑顔」、「ありがとう」といった言葉が並び、夏ボラ受入れ団体や参加者たちに対する感謝、自然や生き物との触れ合いで感じたことがつづられていました。「予想以上の暑さの中、冷たい水の恵みを感じながらアサリ拾いをした」、「ゴミ拾いに行ったがゴミが少なく、日頃から地域の方の手入れが行き届いていることに気がついた」という感想もあり、身近にありながら普段はじっくりと触れる機会の少ない地域の環境を肌で感じ取れた様子が伝わってきました。

夏ボラでの気付きや出会いについて共有したり思いをまとめたりしたことで、互いの理解や交流を深め、自分が参加した以外のボランティア活動にも関心を持つことのできた参加者たち。夏ボラの写真をまとめたスライドショー鑑賞や参加証明書授与の間も、他の参加者の活動内容について熱心に見聞きしている姿が印象的でした。最後は毎年恒例となったジェット風船を飛ばしての「集合写真撮影」。司会の大学生による「また来年も会いましょう!」の言葉と共に、和気あいあいとした雰囲気では幕を閉じました。

(市民ライター 武田めぐ)



市民活動補助金申請 受付中！ 補助金を利用して活動してみませんか

9月半ばから始まった市民活動補助金事業の募集。今年は例年よりやや時期を早めての募集となっています。要項が出されると同時に、センターでは申請書の書き方などの個別相談を行い、補助金申請をサポートしています。これまで、たくさんの団体が補助を受け、様々な事業を行ってきました。その結果、団体の認知度が上がったり、地域課題の解決に向けて取り巻く状況が改善されるなどの効果が報告されていますが、実は、申請書を書き上げる過程でも団体にとって大きな気づき、効果がもたらされます。

- そもそも何のためにやるのか、あらためて地域課題として向き合い、この事業が必要とされているのか、再確認する良い機会となります。
- 活動を会計面からチェックすることができます。事業にかかる経費だけではなく、補助金以外の寄付や会費などの収入についても考えるきっかけになります。
- 自分たちの活動が地域にどのくらい認知されているか、受け入れられているか振り返ることができます。
- 団体のメンバー全員で申請事業を考えることで、様々な課題（取り組む地域課題や団体内での運営面の課題など）が明確になり、それらを共有することができます。

そして、補助金の交付後、事業計画を進める中で、他の市民活動団体、自治会や老人会といったまちづくり活動団体などとの連携・協力関係が生まれることもあります。センターでは、特に連携が生まれるよう、団体と団体を「つなぐこと」を進めています。

ぜひ、みなさんも補助金制度を活用して、活動を地域に広め、さらにステップアップさせてみませんか。

浦安市では市民活動と市民活動団体の自立・発展を推進するために市民活動補助金制度を設け、補助金事業を募集しています。ひとつは「自立促進事業補助金（はじめの一步）」、そしてもうひとつは「活性化事業補助金」（ステップアップ）。
詳細についてはセンターをはじめ、各公共施設においてある募集要領をご覧ください。また、市のホームページからも閲覧できます。



「つなぐ」をひとつのカタチに・・・

つなぐプロジェクトの新しい冊子ができました！

市民活動団体と自治会や老人会などの地縁団体、学校、行政、社会福祉協議会、企業、あるいは市民活動同士をつないでいくこのプロジェクト。2017年4月よりはじまり、これまで60に及ぶ「つなぐ」が実現しました。その後も団体同士で定期的にイベントや講座が続いているものも多くあります。今回、新しくなったプロジェクト冊子は41団体から寄せられた70のプログラムで構成されています。これから、どんな「つなぐ」が新たにはじまるか、楽しみですね。

つなぐプロジェクト実施例

- 新浦アマジックサークル「マジック・エンターテイメントショー」
連携先：富岡・日の出南・高洲北・高洲児童育成クラブ、美浜北小異年齢交流広場、入船長和会、東野クラブ、浦安駅前高齢者デイサービスセンター、浦安市赤十字奉仕団、美浜北小PTAなど
- オカリナ・アンサンブル・ファンタジア「オカリナ・ミニコンサート」
連携先：ふれあいの森公園を育む会、富岡渚会、舞浜レインボーくらぶ、高洲公民館など
- 浦安市赤十字奉仕団赤十字「パバママ安全教室」
連携先：社会福祉協議会子育て支援班 ※定期的に開催

映画上映会、屋台、スティールパン(金属製の打楽器)演奏そしてお寺ならではの講話も。これは8月18日(日)、浦安フラワー通りにある正福寺で開催された「盆はお寺で過ごさナイト」の内容です。当日は子どもから大人までたくさんの方で賑わいました。

このイベントを企画したのは「浦安コミュニティデザインラボ」。文化や芸術を通じて浦安のまちを盛り上げたいとこの夏から活動を始めました。「浦安の歴史や文化を伝承している団体とも連携しながら、色々なイベントを開催し、浦安の魅力伝えていくこと、地元商店街にも呼びかけ、色々な人が集う場所を作っていくこと」を目指しています。

メンバーは今回のイベントで上映されたドキュメンタリー映像「浦安魚市場のこと」の制作にも関わっています。このドキュメンタリーは今年3月に閉場した浦安魚市場で働く人々のインタビューを中心にその歴史を追っています。同時に刊行された写真集とともに浦安の貴重なくらしの記録でもあります。

メンバーのほとんどが20代だそうです。若い人の軽いフットワークと柔軟な発想で浦安に新しい交流の場が生まれるのではと楽しみです。



市民向け講演会「今日から始めるボランティア」

ニュースでも取り上げられることの多くなったボランティア活動。一言にボランティアと言っても、活動の目的や内容は様々です。今回の講演会では、毎週木曜日・土曜日のNHK手話ニュースのキャスターである中野さんを講師に迎え、子どもから大人まで、暮らしの中で行うことのできるボランティアに関する講演を行います。ボランティアに関心のある方は、ぜひ会場にお越しください。

- **日時** 令和元年11月10日(日) 午前11時～12時30分
- **会場** まちづくり活動プラザ3階 第1多目的室
- **対象** 市内在住・在勤・在学の方 先着50名
- **申込** 電話またはメールにて、市役所3階協働推進課へ
 - 電話：047-712-6059
 - メール：kyodosuishin@city.urayasu.lg.jp

補助金個別書き方相談

市民活動補助金の申請をお考えの方に向けて個別に相談を受付けています。申請書の下書きもしくは事業計画の原案をお持ち下さい。お話しをお聞きしながら、ブラッシュアップしていきます。

- **日時** 希望の日時をもとに調整の上、決定します。
(市民活動センター開館時間内)
- **場所** 市民活動センター

※必ず、事前に申し込んでください。

市民活動センターの利用登録手続きについて

今年度より、市民活動センターの利用状況等を、より正確に把握するため、利用登録について浦安市市民活動センターの設置及び管理に関する条例施行規則を改正し、利用承認期間を設けております。

平成30年度以前にご登録いただいた団体におかれましては、令和2年6月30日までの利用承認となりますので、引き続きセンターのご利用を希望される場合は、令和2年3月頃に登録手続きに関するお知らせをいたしますので、その際に、改めて手続きをお願いいたします。

編集後記

- センターホームページの登録団体イベント情報にアップされた内容はデジタルサイネージとして10階の食堂や1階の市民課前のモニターにも発信しています。
- 時々、「モニターで見たイベントのもっと詳しいことが知りたい」とセンターに立ち寄られる方がいらっしゃいます。
- 1つの情報がモニターに流れるのはわずかな時間ですが、そのわずかな時間にも団体さんと市民の方との出会いがあるんだなとうれしくなります。



問い合わせ・申込みは
市民活動センターまで

発行：浦安市市民活動センター
2019年10月10日

〒279-8501 千葉県浦安市猫実1-1-1 (市庁舎1階)
TEL：047-305-1721 / FAX：047-305-1722
E-mail：shiminkc@jcom.home.ne.jp
URL：http://u-shimin.genki365.net